

《学校教育目標》 ○思いやりのある子 ◎自ら学ぶ子 ○たくましい子



校
報

あしっこ

令和2年度 3月

立川市立第九小学校
校長 菊池 修
立川市上砂町2-18-1
TEL042-536-2231

この1年本当にありがとうございました

校長 菊池 修

あと1か月で今年度の教育活動が終わります。保護者・地域の皆様にはコロナ禍における本校の教育活動に多大なるご協力とご理解をいただきまして、本当にありがとうございました。昨年3月1日から突然の臨時休校となり、今年度に入ってから臨時休校や分散登校、また数々の学校行事を中止や変更を行いながら進めてまいりました。例年とは違った学校の教育活動となりました。夏休みを縮小したり、臨時の土曜授業を入れたりして授業の時数を確保し、なんとか当該学年の学習内容を終わることが出来ます。新型コロナウイルスの感染予防のために、健康観察のご協力もいただきました。世の中全体がコロナのために生活を大きく変えました。歴史に残る出来事です。感染者の数は減少傾向にあるようですが、まだまだこの生活様式を続けていかなければならないでしょう。

そんな中、この生活様式だからこそ、この学習形態だからこそということで実施してきた中にも、新しい学びになったこともありました。立川市ではギガスクール構想実施の前倒しとして、4年生以上の一人一人にタブレットパソコンを貸与しました。今までは学校にある約40台のタブレットパソコンを交替で使用するというやり方でした。使用したい時間に使用できないことが多くありましたが、どの時間でも使用できるようになりました。今年度はまだ、どんな使い方ができるか試行錯誤の段階ですが、動画機能などを巧みに使って学習したり、調べ学習のためにインターネットを使用したりして学習する姿が見られました。来年度はさらに活用できる幅が大きくなってきます。また、5月ごろを目途に低学年にも一人一台のタブレットパソコンが貸与される見込みです。教育活動が大きく変わってきています。学校行事も今までになかった取組を行いました。5年生・6年生は宿泊行事の代替行事として、「砂川自然教室」や「思い出づくりプロジェクト」に取り組みました。今までとは違う形で学びの活動を行いました。大きな成果も得られました。これらは、保護者の皆様や地域の皆様のご協力があったことです。

今年度は学校公開や保護者・地域の皆様に参加していただく取組を行うことはできませんでした。学校の様子が全く分からないとの声も多数いただきました。本当に申し訳ありませんでした。来年度は4月からの感染状況にもよりますが、工夫した形での授業参観等を実施できるよう考えてまいります。

今月末には6年生が巣立っていきます。卒業式と来年度の入学式は、保護者の方の人数制限があったり、来賓の方をお招きできなかったりと、例年通りにできないことがあります。この3月の一日一日を充実させて、6年生は中学に向けて、1年生から5年生は新学年に向けて希望をもって進級していきますよう教職員一丸となって教育活動にあたっていきます。ご不満の部分が多々あるかと思いますが、どうぞ一緒に子どもたちを見守っていただけたらと思います。